

平成 27 年 6 月 16 日

報道関係各位

銚子信用金庫

平成 26 年度決算概要の公表について

銚子信用金庫（銚子市双葉町 5 番地の 5、理事長：松岡明夫）は、平成 26 年度決算（平成 26 年 4 月～平成 27 年 3 月）の概要を下記のとおり公表いたします。

記

1. 預金積金・貸出金の状況

単位：百万円

	平成 26 年 3 月末	平成 27 年 3 月末	増 減
預金積金	452,348	469,566	17,218
貸出金	144,216	138,521	△5,695

預金積金残高は、個人向け国債の償還金に対する定期預金募集や夏季・冬季の定期預金キャンペーンなど、積極的な募集活動を展開し、前期比 17,218 百万円 (3.80%) 増加し、469,566 百万円となりました。

貸出金残高は、事業性融資については創業支援事業への参画やものづくり補助金などを利用した設備資金の需要喚起に取組み、個人性融資については金利割引サービスを付加した住宅ローン、リフォームローン、カーローンを中心に推進しましたが、設備資金の需要低迷などにより、前期比 5,695 百万円 (3.94%) 減少し、138,521 百万円となりました。

2. 損益の状況

単位：百万円

	平成 26 年 3 月末	平成 27 年 3 月末	増 減
経常利益	1,645	1,898	253
当期純利益	1,279	1,706	427

経常利益は、貸出金残高の減少や利回りの低下などにより資金運用収益が減少したものの、償却・個別貸倒引当金繰入額などの臨時費用が減少したことにより、前期比 253 百万円 (15.37%) 増加の 1,898 百万円となり、当期純利益は、同 427 百万円 (33.38%) 増加の 1,706 百万円となりました。

3. 不良債権（金融再生法上の開示債権）の状況

単位：百万円

	平成 26 年 3 月末	平成 27 年 3 月末	増 減
不良債権残高	13,921	13,430	△491
不良債権比率	9.58%	9.64%	0.06%

不良債権残高は、毎期年度当初に策定する処理計画に基づいて処理を進めたほか、優先順位を付して事業再生等の支援を実施したものの、債務者区分の引下げなど新たな発生により前期比 491 百万円の減少に留まりました。

不良債権比率は、分母となる総与信が減少したことにより同 0.06 ポイント上昇の 9.64% となりました。

4. 自己資本比率

	平成 26 年 3 月末	平成 27 年 3 月末	増 減
自己資本比率	12.24%	12.66%	0.42%

自己資本は、当期純利益から利益配当を控除した全額を内部留保したことにより、前年度末比 953 百万円増加し、自己資本比率は前期比 0.42 ポイント上昇の 12.66% となりました。

以 上

本プレスリリースおよび資料についてのお問い合わせは下記の担当までお願いいたします。

銚子信用金庫 総合企画部（担当：森山）

〒288-8686 千葉県銚子市双葉町 5 番地の 5

tel：0479-25-2115 fax：0479-22-9909 e-mail：keiki02@choshi-shinkin.co.jp

ちようしんさん

<http://www.choshi-shinkin.co.jp>